

Sustainable Report No.015

# 自然豊かなキャンプ場で 生ごみの資源循環

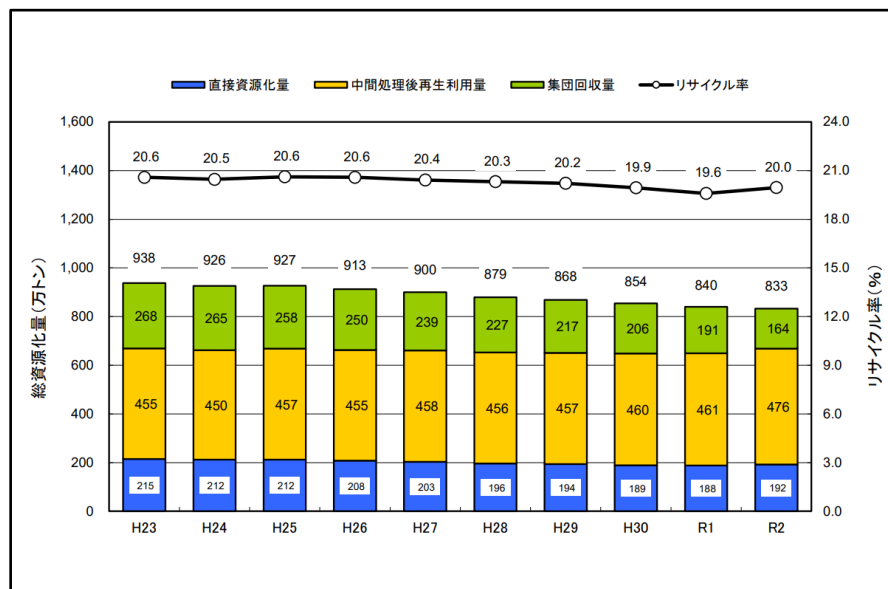


サステナブルレポートとは、サステナビリティを指標に社会課題や環境課題からテーマを選定し、それらの背景・ソリューション事例・将来への展望などを考察する独自の調査報告書です。  
小川電機グループは、全従業員ひとりひとりが本レポートを作成・発信する取組みを行っています。

## ■ 日本における問題

- 2020年度における**一般廃棄物のリサイクル率は20%**で、再利用できるものが再利用されていない。
- 国土が狭いことからから廃棄物を減容化、減量化するため1960年頃より焼却処理が促進され、2020年度の総処理量のうち79.5%の**3,187万トン**は**直接焼却**されている。
- **地域資源の循環が注目され**、自然の多い村は特に自然破壊に危機感を持ち、間伐体験会や森林空間を活用した企業向け研修など地域内外へ活動を展開する動きがある。

## ■ 総資源化量とリサイクル率の推移



出典：環境省

## ■ 企業向け活動例



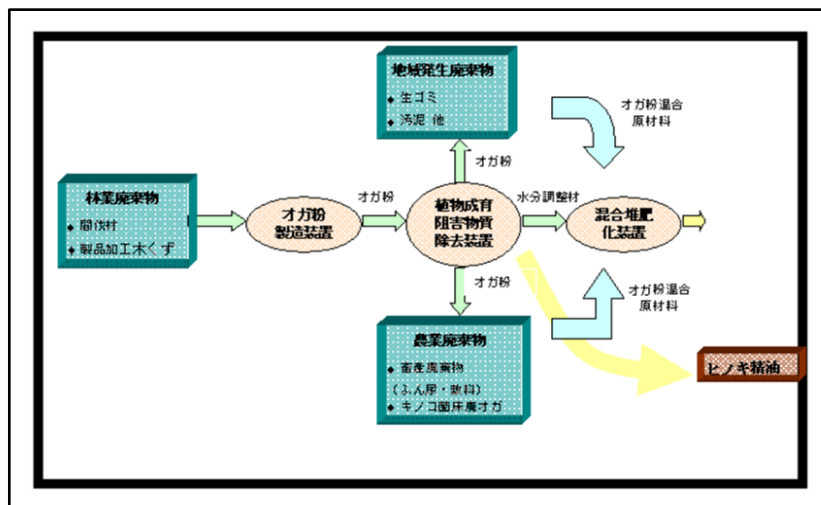
出典：NPO法人多摩源流こすげ

# ごみを減らすために村にできることは

## ■ 村全体の取り組み

- 多摩川の源流部、山梨県小菅村のキャンプ場を運営する小菅村エコセラピー研究会が2011年に**NPO法人ほうれんぼうの森**を設立し、環境を守りながら村内外の交流など地域活性化を目指している。
- 同法人が運営するキャンプ場では、**利用者へごみの分別を徹底**し、燃えるごみと生ごみを分けて回収。処理施設で**生ごみから堆肥を製造**し、JAや道の駅で販売する村の取り組みに協力している。
- 村が予算を組んで設備や人員を確保し、村全体の分別されたごみを使用することで成り立っているが、**民間や他の地域のキャンプ場では費用対効果が見込まれず実施に消極的**になる可能性がある。

## ■ 堆肥化システムの流れ



出典：東京大学環境サークル

## ■ 堆肥化処理施設



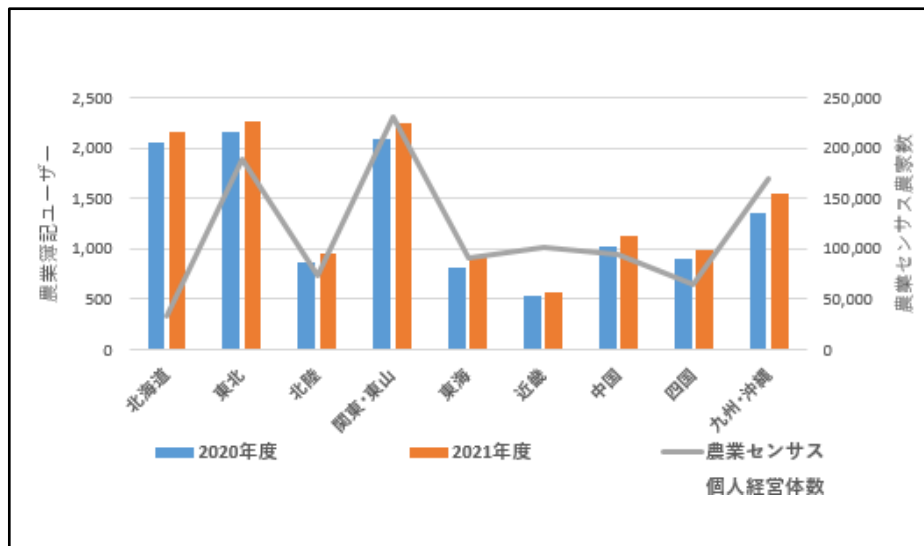
出典：特定非営利活動法人ほうれんぼうの森

地域に限らず効果を上げるために求められることは

## ■ 効果を上げるために

- 堆肥は必要とする人が限られ、農家が少ない場所では売れないなど**地域によって需要に差がある**。
- 廃棄物から作り替えた商品の販売範囲を広げ、必要とする消費者へ提供できることが必要。
- 商品を販売する企業では、ゆるキャラなど**地域の魅力を発信する戦略と掛け合わせて**、商品の開発経緯やそれらが使われることによって守られる景色を伝え、認知度の向上と販売数の拡大が求められる。

## ■ 地域別の農業経営体数



出典：農林中央金庫

## ■ 全国に広がる「ゆるキャラ」



出典：日本経済新聞社

地域内外へ働きかけ応援される資源循環に

## ■ 参照・引用資料

- 環境省,「一般廃棄物の排出及び処理状況等(令和2年度)について」,2022年3月29日 ([https://www.env.go.jp/recycle/waste\\_tech/ippan/r2/data/env\\_press.pdf](https://www.env.go.jp/recycle/waste_tech/ippan/r2/data/env_press.pdf))
- 環境省,「日本の廃棄物処理・リサイクル技術-持続可能な社会に向けて-」 ([https://www.env.go.jp/recycle/circul/venous\\_industry/ja/brochure.pdf](https://www.env.go.jp/recycle/circul/venous_industry/ja/brochure.pdf))
- Far Yeast Brewing株式会社,「社会課題解決への取り組み」 (<https://faryeast.com/sdgs/>)
- NPO法人多摩源流こすげ,「多摩源流で学ぶ〜SDGsとESG〜」,2019年7月11日 (<http://npokosuge.jp/blog/5344>)
- パブリックプレスセンター,「地方創生カレッジ in 小菅・長野原「SDGs×地方創生」」,2020年2月1日 (<https://www.eco-online.org/ppc-2020-2-1/>)
- CAMPFIRE,「存続危機小菅村のキャンプ場をご支援ください!コロナ時代の新キャンプを模索したい!」 (<https://camp-fire.jp/projects/view/262146>)
- 特定非営利活動法人ほうれんぼうの森,「キャンプ場ほうれんぼうの森」ホームページ (<https://www.horenbo.com/>)
- 東京大学環境サークル,「源流資源の活用」, (<https://www.sanshiro.ne.jp/activity/05/k03/k8-2.htm>)
- 日経ESG,「どう挑む温室効果ガス46%削減」,2021年4月26日 (<https://project.nikkeibp.co.jp/ESG/atcl/column/00005/042600071/>)
- 特定非営利活動法人ほうれんぼうの森,「小菅村 生ゴミ処理」 (<https://www.horenbo.com/garbage-disposal/>)
- 武蔵野クリーンセンター,「生ごみ堆肥の作り方」 (<http://mues-ebara.com/topics/howto.php>)
- 農林中央金庫,「2020年度比較による2021年度農業経営の概況\_シリーズ『農業会計ビッグデータから見える!高所得農業経営とは<2021年データ版>』Vol.1」 (<https://www.agriweb.jp/column/1809.html>)
- 日本経済新聞社,「「ゆるキャラ」ブームの現状を知る」, 2013年11月18日 (<https://www.nikkei4946.com/knowledgebank/visual/detail.aspx?value=124&search=1>)

## ■ サステナブルレポートに関するお問い合わせ先



### 小川電機株式会社

〒545-0021 大阪府大阪市阿倍野区阪南町2丁目2番4号

tel:06-6621-0031(代)

- 本レポートに掲載された内容は作成日における情報に基づくものであり、予告なしに変更される場合があります。
- 本レポートに掲載された情報の正確性・信頼性・完全性・妥当性・適合性について、いかなる表明・保証をするものではなく、一切の責任又は義務を負わないものとします。
- 本レポートの配信に関して閲覧した方が本レポートを利用したこと又は本レポートに依拠したことによる直接・間接の損失や逸失利益及び損害を含むいかなる結果についても責任を負いません。
- 本レポートに関する知的所有権は小川電機株式会社に帰属し、許可なく複製、転写、引用等を行うことを禁じます。